



Kenya Burkina Faso

ケニアとブルキナファソから ～アフリカの風・命の響き～

LIVE

定員 156 名

※定員に達しない場合は
当日参加も可能です

ご参加を希望される方は
事前申込をお願いします



<http://urx2.nu/6JkW>

Date

2019年10月13日(日)

Time

15:30-17:30 (開場 15:00)

Place

広島市安芸区民文化センター 2階スタジオ

(広島市安芸区船越南三丁目 2-16)

- ①JR 海田市駅から→広島方面へ 約 400メートル(徒歩 5分)
- ②広島バスセンター・広島駅から→「熊野方面」又は「海田・瀬野方面」乗車、船越町・安芸区役所前バス停下車 約 80メートル(徒歩 1分)

入場料

一般 **1,500円** 学生・会員 **1,000円** 小学生以下無料

※学生・会員の方は、学生証・会員証を持参してください
※入場料は、当日会場でお支払いください

出演者紹介

早川千晶 (はやかわ・ちあき)

ケニア在住31年。キベラスラムのマグソスクール運営者。撮影コーディネーター、通訳、ライター、「アフリカに深く触れる旅」案内人。1999年、ナイロビ最大級のスラム・キベラで、孤児・ストリートチルドレン・貧困児童のための駆け込み寺「マグソスクール」を設立、ミリティーニ村にジュンバ・ラ・ワト(子どもの家)、キベラスラム出身の高校生・大学生の奨学生グループ「マグソ OBOG クラブ」、マグソ洋裁作業所、障がい児特別学級などを運営している。2015年度第5回賀川賞受賞。2018年ドゥルマ民族の旗手に就任。マグソスクールを支える会 <http://magoso.jp/>

大西匡哉 (おおにし・まさや)

ケニアのドゥルマ民族の村で、伝統文化継承者スワレ・マテラ・マサイ氏に師事し、8年間に渡るケニア音楽修行を終え2013年帰国。ドゥルマ民族の伝統打楽器「ンゴマ・ンネ」に独自の楽器を加えたセットや、アフリカンスタイルを取り入れたアコースティックギターなどで、オリジナリティ溢れるライブを展開している。2018年、ドゥルマ民族の伝統音楽セングーニヤの継承者・14名の旗手の1人として正式に就任。Sengenya Japan 代表。YouTube→ <https://www.youtube.com/user/sauti15>

BENOIT MILLOGO (ベノワ・ミロゴ)

ブルキナファソの伝統伝達者グリオの家系に生まれ、幼少期からタマを父の元で学ぶ。ジャンベはむろん、パラフォン、ンゴニ等あらゆる伝統楽器を奏でるマルチプレイヤー。伝統楽器を使って現代社会にメッセージを伝える作曲家。日本とブルキナを行き来しながら活動中。

主催・お問合せ (公財) ひろしま国際センター 北角 ☎082-541-3777
協力 ひろしまグローバルプラットフォーム ソトカラ

